

# 保証書

持込修理

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

クッキングポット	品番 NHP-N30G1
★お客様お名前 様	
★ご住所 〒	★電話番号 ( ) -
保証期間 ★お買上げ日 年 月 日から 本体……………1年間 (ただし、付属品を除く)	★取扱販売店名、住所、電話番号

★印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

お買上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
  - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
  - お買上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
  - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
  - 業務用としての使用、車両・船舶への搭載等一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
  - 本書の提示がない場合。
  - 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - 消耗部品の交換 } 等  
仕様変更
- 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や、出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、下記の「お客様相談室」にお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 Effective only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

●修理メモ

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、17 ページの「修理サービスについて」の項をご覧ください。

株式会社ヤマダホールディングス

【お客様相談室】 TEL 0120-258-260 (無料)

〒370-0841 群馬県高崎市栄町1番1号

受付時間：午前10時～午後9時（元日のみ休日）

Y12

# 取扱説明書

保証書付（裏表紙）

一般家庭用

(業務用としては使用しないでください)

クッキングポット

品番：NHP-N30G1

お買上げまことにありがとうございます。

- この「取扱説明書(保証書付)」をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。特に1～3ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

もくじ

安全上のご注意……………1~3  
 使用上のご注意……………4  
 各部のなまえ……………5~6  
 使いかた……………7~11  
 お手入れのしかた……………12~13  
 保管のしかた……………14  
 故障かな?と思ったら……………15  
 仕様……………16  
 愛情点検……………16  
 修理サービスについて……………17  
 保証書……………裏表紙

取扱説明書(保証書付)・本体には商品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の( )内の記号が色記号です。



ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

●この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

 <b>警告</b>	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 <b>注意</b>	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

●本文中の絵表示の意味です。

 <b>禁止</b>	○は、してはいけません。「禁止」の内容です。	 一般的な禁止	 分解禁止	 接触禁止
		 めれ手禁止	 水ぬれ禁止	
 <b>強制</b>	●は、必ず実行してください。「強制」の内容です。	 必ず行う	 電源プラグを抜く	

## 警告

 <b>電源コードや電源プラグは乱暴に取り扱わない</b> 電源コードまたは、電源プラグを傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものをのせる、束ねて使用する、などをしない。 感電・ショートによる発火の原因となります。修理はお買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。	 <b>電源コードや電源プラグが傷ついたり、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しない</b> 感電・ショート・発火の原因となります。
 <b>子供や不慣れなただけで使用させたり、子供の手の届くところで使用しない、保管しない</b> 感電・やけど・けがの原因となります。	 <b>マグネット式電源コードをなめさせない</b> お子さまが誤ってなめないように注意してください。感電・けがの原因となります。
 <b>揚げ物はしない</b> 火災・やけど・けがの原因となります。	 <b>業務用として使用しない</b> 本製品は家庭用として設計・製造されています。業務用としての使用は、絶対しないでください。
 <b>本製品に、付属のフタ・プレート・マグネット式電源コード以外を使用しない</b> やけど・けが・故障の原因となります。	 <b>開口部やすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない</b> 感電・けが・故障・破損の原因となります。

## 警告

 <b>不安定な場所、燃えやすいものの近くや、本体周囲に熱がこもる環境で使用しない</b> 新聞紙など、本体底面をふさぐようなものの上や、じゅうたん・畳・ビニールシート・樹脂などの上では使わないでください。火災・やけどの原因となります。	 <b>絶対に改造、分解をしない</b> 改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。 火災・感電・けがの原因となります。修理はお買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。
 <b>使用中や使用直後しばらくはプレートや本体などの高温部に触れない</b> プレートなどが熱くなっていますのでやけどの原因となります。	 <b>ぬれた手で電源プラグを抜きさししない</b> ショート・感電・けがの原因となります。
 <b>本体・マグネット式電源コードを水につけたり、水をかけたりしない</b> 発火・ショート・感電・故障の原因となります。	 <b>包装用ポリ袋は子供の手の届かない場所に保管する</b> 誤って顔にかぶったり、体に巻きついたりして窒息し、死亡の原因となります。
 <b>電源は交流100V・定格15Aのコンセントを単独で使用する</b> 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火・火災・感電の原因となります。	 <b>電源プラグはコンセントの根元までしっかりさし込む</b> さし込みが不完全な場合、発煙・発火・火災・感電・ショートの原因となります。
 <b>異常・故障時には、ただちに使用を中止する</b> 使用を続けると、発煙・発火・火災・感電・けがのおそれがあります。 <異常・故障例> ●本体が変形したり、異常に熱い。 ●電源コードや電源プラグが変形・変色・損傷している。 ●電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。 ●電源プラグや電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●異常なおいや音、振動がする。 ●ビリビリと電気を感じる。 ※お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」に点検、修理を依頼してください。	 <b>電源プラグ・マグネットプラグは清潔にする</b> 電源プラグの刃および刃の取付面・マグネットプラグにホコリが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。発煙・発火・火災の原因となります。
 <b>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、電源プラグを持ってまっすぐ引き抜く</b> 感電・ショート・発火・火災の原因となります。	 <b>お手入れ、持ち運び、収納の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く</b> 感電・やけど・けが・発火・火災・故障の原因となります。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## ⚠ 注意

 調理中は、プレートとフタの間や蒸気穴からの水や水蒸気・油の飛び散りに注意するやけどのおそれがあります。	 フタ・プレート・マグネット式電源コードを本製品以外の製品に使用しない けが・故障の原因となります。
 使用中は、金属製のヘラなどをプレートに置かない やけどの原因となります。	 本体・プレート・フタを直火にかけない 発火・変形・故障の原因となります。
 プレートを取り付けしていない状態で使用しない 火災・やけど・けがの原因となります。	 予熱以外の空焼きをしない フッ素コート加工がはがれたり、ヒーター切れなど、故障の原因となります。
 通電中や調理中に移動させない プレートが外れて調理物がこぼれたり、やけどの原因となります。	 プレートは、ぬれたまま本体に取り付けない やけど・故障の原因となります。
 調理中はそばを離れない 調理物が発火して、火災の原因となります。	 缶詰やビン詰めを直接加熱しない 破裂や赤熱してやけど・けがの原因となります。
 壁や家具の近くで使用しない 本体の熱によって壁面や天井面、家具を傷め、変色・変形の原因となります。	 落としたり、ぶつかけたり、強い衝撃をあたえない けが・事故・発火・故障の原因となります。
 プレートを重ねて使用しない やけど・変形・故障の原因となります。	 使用中はプレートを取り外さない やけどの原因となります。
 次のような場所では使用しない ●雨や水しぶきのかかるところ ●火気の近く ●灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などの引火性のものがあるところ ●油・油煙が発生するところ ●油や薬品を使うところ ●直射日光など、強い紫外線のあたるところ ●カーペット・ビニール袋・紙・おぼんなどの上 ●人工大理石のテーブルなどの上	 お手入れを行うときは、必ず電源プラグを抜き、冷えてから行う 高温部に触れると、やけど・けがの原因となります。
 電源プラグを抜きさしするときは、必ず温度調節ダイヤルを「OFF」にする やけど・けがの原因となります。	 電源コードが破損した場合には、危険が生じないようにするために、お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。
 温度センサー・ヒーター部に調理物が付着したときは、ただちにお手入れを行う 発熱・発火・火災・故障の原因となります。	 異物や汚れは、取り除いてから使用する 発火・故障の原因となります。
 温度センサー・ヒーター部に調理物が付着したときは、ただちにお手入れを行う 発熱・発火・火災・故障の原因となります。	 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。

# 使用上のご注意

- はじめてお使いになるときや長時間使用しなかったときは、お手入れを行ってからお使いください。
- はじめてご使用になるときは、においや煙が出ることがありますが、故障ではありません。ご使用にともない出なくなります。
- 長時間使用していると、調理物の油や水の成分によってプレートが変色することがありますが、ご使用に差し支えありません。
- 使用中に、「カチカチ」と音がすることがありますが、ヒーターの熱膨張によるもので、故障ではありません。
- プレートに水・だし汁（スープ）を入れてから通電してください。空焼き状態で調理物を入れた場合、急激な温度低下によってプレート（フッ素コート加工）を傷つけたり、水が飛び散ってやけどをする原因となります。
- プレートを金属製のヘラ・くし・ナイフ・フォークなどのかたいものでこすらないでください。フッ素コート加工がはがれる原因となります。
- プレートに調理物を放置しないでください。また、お手入れは早めに行ってください。プレートのフッ素コート加工のはがれ・浮き・変色の原因となります。
- 熱い状態のフタをビニール製のテーブルクロスやテーブルの上に置かないでください。変色・変形の原因となります。
- プレートに水・だし汁（スープ）や調理物を入れるときは、入れ過ぎないようにご注意ください。
- 調理中にふきこぼれのないようにご注意ください。
- 保管するときは、よく乾かしてから湿気のないところに保管してください。

## 温度調節について

- 本製品は、プレートの温度を温度センサーが感知し、ヒーターの断続運転によって温度調整を行うため、ガスコンロなどと火力調節方法が異なります。プレートが設定温度になると、ヒーターへの通電を停止し、温度が下がってくると、通電を再開して設定された温度まで通電します。
- 通電ランプの点灯中は、どの設定位置でも出力（火加減）は変わりません。
- 通電中は温度調節のため、通電ランプが点灯したり、消灯したりします。
- なべ物など、だし汁（スープ）の多い料理の場合、水の沸騰温度（約100℃）を超えた温度以上に設定しても、料理の温度は100℃を大きく超えることはありません。そのため、温度設定を高くしてもプレートの温度は、設定した温度まで上がりず沸騰し続けます。特にとろみのついた料理の場合、焦げてしまうこともありますのでご注意ください。
- 沸騰したあと、煮込むときは温度調整ダイヤルを「OFF」側にゆっくり回し、通電ランプが消灯する位置で止めてください。しばらくすると、再び通電ランプが点灯して通電し、通電中は温度調節のため、通電ランプが点灯したり、消灯したりします。煮え具合を見ながら、温度を調節してください。

# 各部のなまえ

### フタつまみ

※ゆるみがないか、ご確認ください。

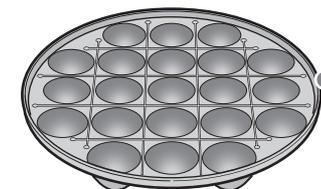
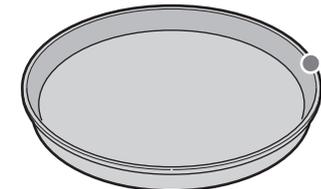
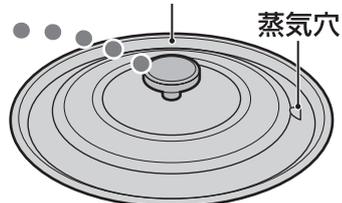
つまみ

ゆるみがある場合は、矢印方向に回して締めつけてください。

座金

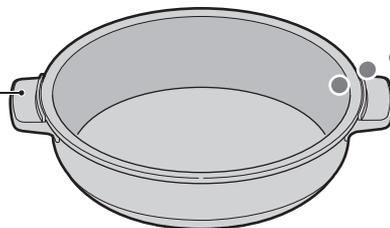
ネジ

### フタ (付属品)



### とっ手

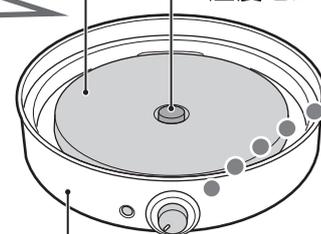
(左右2カ所)



### ヒーター部

※温度センサー・ヒーター部が汚れている場合は、お手入れを行ってください。(P.12参照)

### 温度センサー

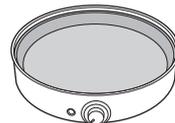


### 本体

※プレートをぶつける、落とすなど乱暴に扱わないでください。  
 ※平面プレート・たこ焼きプレート・深なべプレートの表面には、フッ素コート加工を施しています。  
 ※プレートの底面が汚れている場合は、お手入れを行ってください。(P.13参照)

### 平面プレート(付属品)

■焼き物調理をするときにご使用ください。(P.9参照)

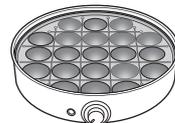


#### 調理例

- 焼き肉・ステーキ・ハンバーグ・お好み焼き・もんじゃ焼き・焼そば・焼きぎょうざ・目玉焼き・チャーハン・野菜炒め・ホットケーキ・クレープなど

### たこ焼きプレート(付属品)

■たこ焼きを焼くときにご使用ください。(P.11参照)

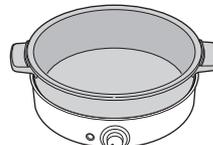


#### 調理例

- たこ焼き専用のプレートです。

### 深なべプレート(付属品)

■なべ物・煮物調理をするときにご使用ください。(P.10参照)



#### 調理例

- すき焼き・おでん・寄せなべ・しゃぶしゃぶ・雑炊・カレー・シチュー・ロールキャベツ・スープ・茶わん蒸し・ゆで野菜・チーズフォンデュなど

マグネットプラグ 接続口

マグネットプラグ

電源コード

マグネット式電源コード(付属品)

### 電源プラグ

交流100V・定格15Aのコンセントをご使用ください。  
 使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

### 操作部

#### 温度調節ダイヤル

●料理に応じて調節してください。  
 (下表は目安のため、調理物の様子を見ながら調節してください)

目盛	料理例
OFF	通電を停止し、電源が切れます
WARM	予熱・保温・あたためなおすとき
LOW	カレー・スープ・おでんなど
MED	なべ料理・すき焼きなど
HI	焼き肉・お好み焼き・たこ焼きなど

#### 通電ランプ

- 通電中は温度調節のため、通電ランプが点灯したり、消灯したりします。

- はじめてお使いになるときや長時間使用しなかったときは、お手入れを行ってからお使いください。「お手入れのしかた (P.12 ページ)」をご参照ください。
- はじめてご使用になるときは、においや煙が出ることがありますが、故障ではありません。ご使用にともない出なくなります。

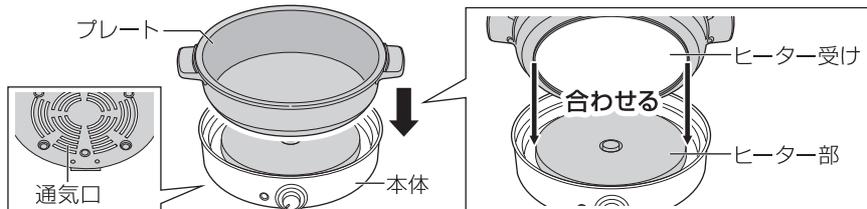
## 警告

- 使用中や使用直後しばらくはプレートや本体などの高温部に触れないでください。やけどの原因となります。
- 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しないでください。火災の原因となります。

## 準備する

### 1 調理に合わせて、プレートを本体にセットする

※ プレート裏面のヒーター受けを、本体のヒーター部に合わせて確実にセットしてください。プレートが確実にセットされていない場合、プレートの温度が上がりにくくなります。



※イラストは深なベプレートを使用しています。

## 注意

- プレートを取り付けしていない状態で使用しないでください。火災・やけど・けがの原因となります。

### 使用上のご注意

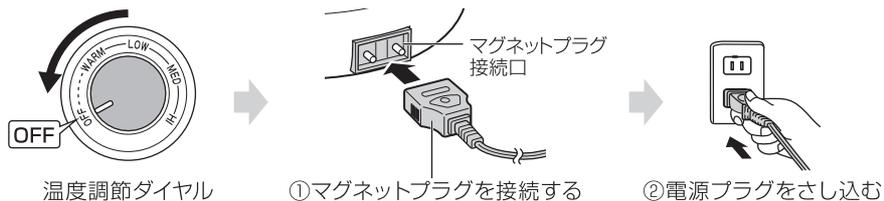
- プレートの取り外し/取り付けを行うときは、本製品が十分に冷えてから行ってください。
- プレート裏面のヒーター受けとヒーター部の間に異物や水滴が付着しているときは、拭きとってください。
- プレートは重ねて使用しないでください。調理物がこぼれたり、けが・やけど・故障の原因となります。
- 本体底面の通気口をふさがないようにください。

### 2 温度調節ダイヤルを「OFF」の位置に合わせてから、

① マグネットプラグを本体のマグネットプラグ接続口に接続する

② 電源プラグをコンセントにさし込む

- 電源プラグをコンセントの根元まで確実にさし込んでください。



温度調節ダイヤル

①マグネットプラグを接続する

②電源プラグをさし込む

## 調理する

### 3 ご使用のプレートに合わせて調理をする

- 通電中は通電ランプが点灯し、設定温度になると通電ランプが消灯します。温度調節のため、通電ランプが点灯したり、消灯したりします。
- ※使用中に、「カチカチ」と音がすることがありますが、ヒーターの熱膨張によるもので、故障ではありません。



平面プレート



P.9 ページ

深なベプレート



P.10 ページ

たこ焼きプレート



P.11 ページ

## 警告

- 本製品に、付属のフタ・プレート・マグネット式電源コード以外を使用しないでください。

## 注意

- 使用中は、金属製のヘラなどをプレートに置かないでください。やけどの原因となります。
- 調理中は、そばを離れないでください。

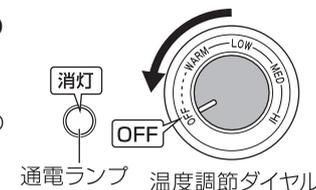
### 使用上のご注意

- 油や煮汁・調理物などがこぼれた場合は温度調節ダイヤルを「OFF」の位置に合わせて、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 温度センサー・ヒーター部またはその周辺に水や調理物、異物などが付着した場合は、ただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、本製品が十分に冷えてからお手入れを行ってください。発熱・発火・火災・故障の原因となります。
- プレートを金属製のヘラ・くし・ナイフ・フォークなどのかたいものでこすらないでください。プレートのフッ素コート加工はがれる原因となります。

## 調理が終わったら

### 4 調理が終わったら、温度調節ダイヤルを「OFF」の位置に合わせて、電源プラグをコンセントから抜く

- 通電ランプが消灯し、通電を停止します。
- ※電源プラグを抜くときは、必ず温度調節ダイヤル「OFF」の位置に合わせてから電源プラグを抜いてください。

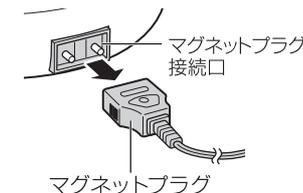


### 5 本製品が十分に冷えてから、マグネットプラグを本体のマグネットプラグ接続口から抜く

- 使用後はお手入れを行ってください。(P.12 ページ)

### 使用上のご注意

- プレートに調理物を放置しないでください。また、お手入れは早めに行ってください。プレートのフッ素コート加工はがれ・浮き・変色の原因となります。



## 平面プレート

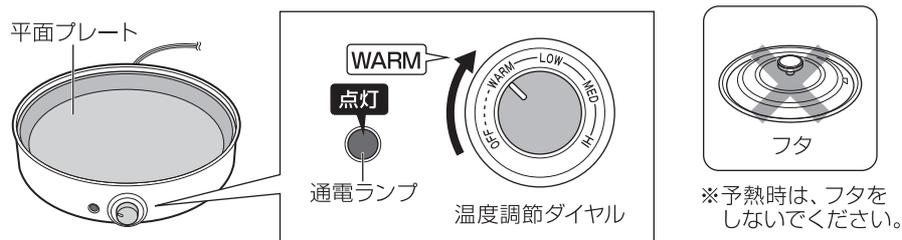
## 焼き物を調理する

### ⚠ 注意

- 平面プレートをご使用時、予熱以外の空焼きはしないでください。
- 調理中は、そばを離れないでください。

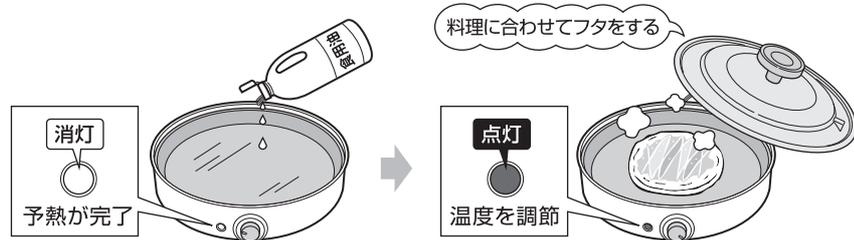
### 1 温度調節ダイヤルを「WARM」に合わせ、予熱を開始する

- 通電ランプが点灯し、通電を開始します。
- ※予熱時はフタをしないでください。



### 2 通電ランプが消灯したら、平面プレートに食用油をひき、料理に応じて温度調節ダイヤルを調節し調理をはじめ

- 通電ランプが消灯したら予熱の完了です。
- ※凍っている食材、冷たい食材は常温に戻してから平面プレートにのせてください。
- ※ぎょうざなどの調理物にかけの水は、お湯を使用してください。
- ※平面プレートに調理物を入れるときは、入れ過ぎないようにご注意ください。



#### ■ 温度の目安

※料理に応じて、フタをご使用ください。  
 ※調理中は、本体・プレート・フタ・フタつまみが熱くなっていますので、やけどに注意してください。  
 ※平面プレートとフタの間や蒸気穴から出る蒸気や油の飛び散りによるやけどに注意してください。  
 (下表は目安のため、調理物の様子を見ながら調節してください)

OFF	WARM	LOW	MED	HI
通電を停止し、電源が切れます	・予熱 ・調理物の保温 ・あたためなおし	・目玉焼き ・うす焼き卵 ・ホットケーキ	・焼きぎょうざ ・お好み焼き ・焼きそば	・焼肉 ・たこ焼き ・野菜炒め

## 深なベプレート

## なべ物・煮物を調理する

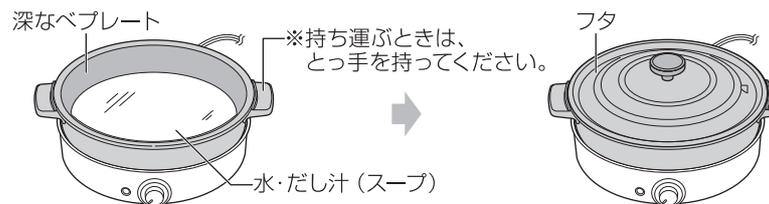
### ⚠ 警告

- 揚げ物調理は絶対にしないでください。火災・やけど・けがの原因となります。

### ⚠ 注意

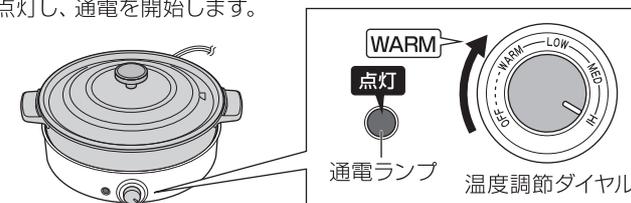
- 深なベプレートをご使用時、空焼きはしないでください。
- 調理中は、そばを離れないでください。

### 1 深なベプレートに、水・だし汁（スープ）を入れ、フタをする



### 2 温度調節ダイヤルを、「WARM」～「HI」に合わせる

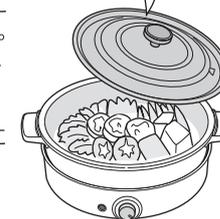
- 通電ランプが点灯し、通電を開始します。



### 3 沸騰したらフタをとり、材料を入れる

- 料理に応じて、温度調節ダイヤルを調節してください。
- ※調理中にふきこぼれそうになったら、温度調節ダイヤルを通電ランプが消灯する位置まで回すか、フタをとるなどして、ふきこぼれのないように調理してください。「温度調節について(「P4ページ」)」をご参照ください。
- ※調理中は、本体・プレート・フタ・フタつまみが熱くなっていますので、やけどに注意してください。
- ※調理物を入れ過ぎないようにご注意ください。
- ※深なベプレートとフタの間や蒸気穴から出る蒸気や油の飛び散りによるやけどに注意してください。

フタをすると、早く調理できます



#### ■ 温度の目安

(下表は目安のため、調理物の様子を見ながら調節してください)

OFF	WARM	LOW	MED	HI
通電を停止し、電源が切れます	・調理物の保温 ・あたためなおし	・カレー ・スープ ・おでん	・なべ料理 ・すき焼き	・湯沸かし ・ゆで野菜

## たこ焼きプレート

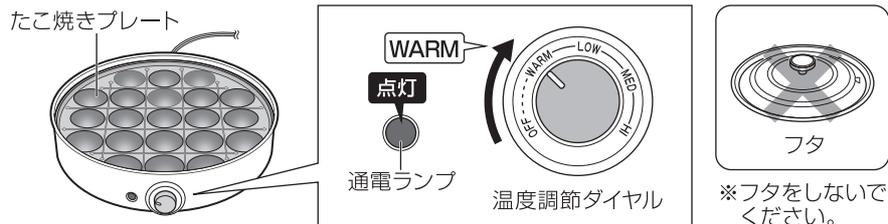
## たこ焼きを焼く

### ⚠ 注意

- たこ焼きプレートをご使用时、予熱以外の空焼きはしないでください。

## 1 温度調節ダイヤルを「WARM」に合わせ、予熱を開始する

- 通電ランプが点灯し、通電を開始します。  
※フタをしないでください。



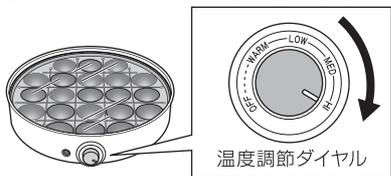
※フタをしないでください。

## 2 通電ランプが消灯したら、調理をはじめ

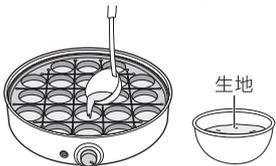
- 通電ランプが消灯したら予熱の完了です。  
※調理物を入れ過ぎないようにご注意ください。

### たこ焼きの調理のしかた

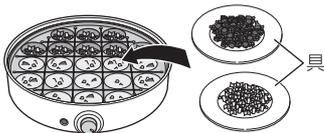
- ① たこ焼きプレートに食用油を薄くひき、温度調節ダイヤルを「HI」に合わせる



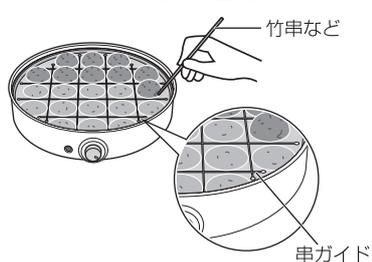
- ② 生地をプレートの穴の半分を目安に入れる



- ③ 少し焼いたあと具を入れて、再度穴を満たすように生地を流し込む

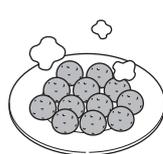


- ④ 竹串などで返せる程度に焼けたら、少しずつ回転させ、形を丸く整える



※ 串ガイドに沿って作ると、たこ焼きを均等の大きさで焼きやすく、便利です。

- ⑤ 焼き上がったら皿などに移し、お好みでソース・かつお節・青のりなどをかける



### ⚠ 警告

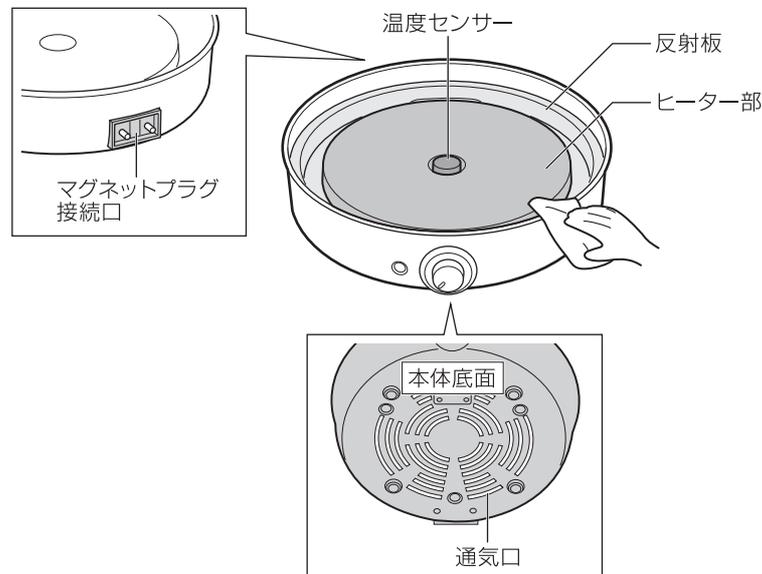
- 使用中や使用直後しばらくは、プレートや本体などの高温部に触れないでください。やけどの原因となります。
- 本体・マグネット式電源コードを水につけたり、丸洗いは絶対にしないでください。感電・ショート・発火・故障の原因となります。

- お手入れは、ご使用のたびに行ってください。
- お手入れを行うときは、電源プラグを抜いて、本製品が十分に冷えてから行ってください。
- お手入れの際は、金属製のたわし・シンナー・ベンジン・漂白剤・研磨剤入り洗剤などを使用しないでください。
- 調理物の残りや汚れが残ったまま放置しないでください。



## 本体のお手入れ

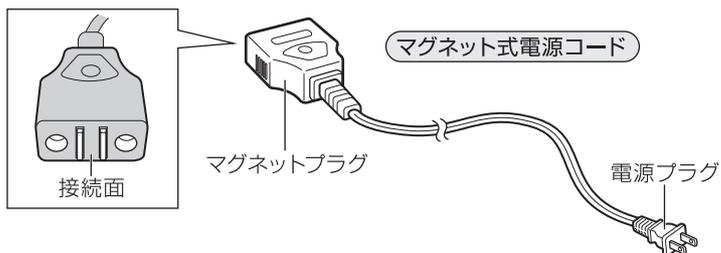
- 本体は、フタ・プレート・マグネット式電源コードを取り外し、飛び散った調理物や油を、かたくしぼった柔らかい布やキッチンペーパーで拭きとってください。
  - 温度センサー・ヒーター部・反射板に付着した汚れは、かたくしぼった柔らかい布で拭きとってください。
  - 本体背面のマグネットプラグ接続口にホコリなどが付着している場合は、乾いた布で拭きとってください。
  - 本体底面の通気口にホコリ・汚れが付着している場合は取り除いてください。
  - 汚れが落ちにくいときは、水でうすめた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いたあと、洗剤を拭きとってください。
- ※本体に水をかけたり、水につけたりしないでください。感電・ショート・発火・故障の原因となります。



# お手入れのしかた

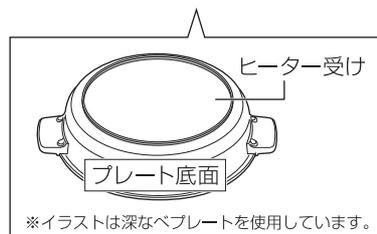
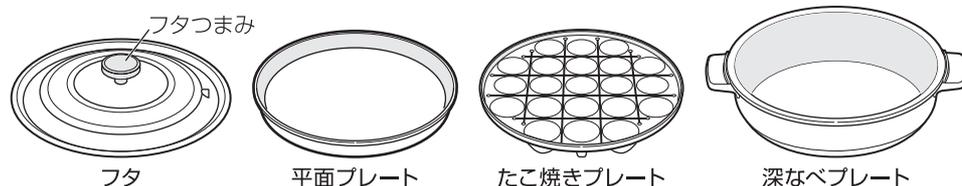
## マグネット式電源コードのお手入れ

- マグネットプラグの接続面・電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合は乾いた布で拭きとってください。
- ※マグネット式電源コードに水をかけたり、水につけたりしないでください。感電・ショート・発火・故障の原因となります。
- ※マグネット式電源コードに強い力や衝撃をあたえないでください。



## フタ・プレートのお手入れ

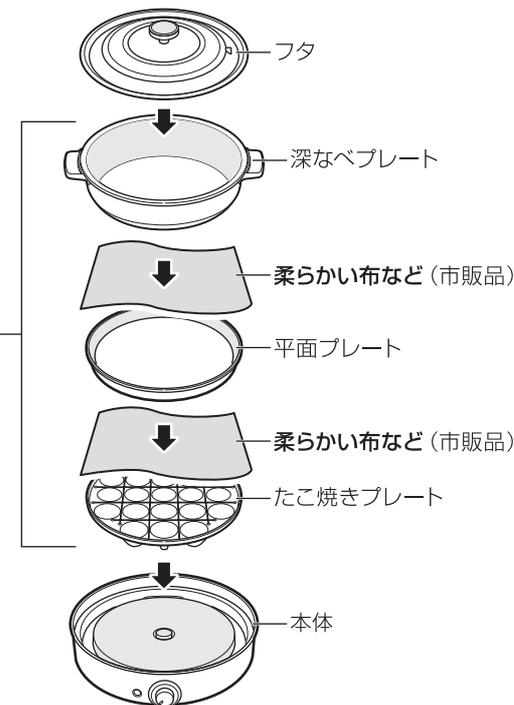
- 本体から取り外し、柔らかいスポンジで台所用中性洗剤を使って汚れを落とし、よく乾かしてください。
- こびりついた汚れは、ぬるま湯にしばらく浸してから落とし、よく乾かしてください。
- ※プレートの外側や底面・ヒーター受けに汚れが付着したまま調理しないでください。温度センサーが正常にはたらかず、発煙・発火・故障の原因となります。
- ※お手入れの際は、金属製のたわし・ナイロン製たわしなどを使用しないでください。また、金属製のへら・ナイフ・フォークなどの鋭利なものでこすらないでください。プレートのフッ素コート加工がはがれる原因となります。
- ※長時間使用していると、調理物の油や水の成分によってプレートが変色することがありますが、ご使用に差し支えありません。
- フタつまみのネジがゆるんでいる場合は、締め直してください。(P5ページ参照)



# 保管のしかた

- 長期間ご使用にならないときは、お手入れを行ったあと、よく乾かしてから直射日光のあたらない高温多湿を避けた場所に保管してください。
- プレートを重ねて収納するときは、必ずプレートの上に柔らかい布などはさんでください。直接重ねると、プレート表面に傷がつくおそれがあります。
- ※プレートをぶつける、落とすなど乱暴に扱わないでください。

重ねて収納する場合



※平面プレート・たこ焼きプレート・深なべプレートの表面には、フッ素コート加工を施しています。

# 故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお確かめください。

症 状	確認してください	処置の方法	参照 ページ
通電ランプが 点灯しない	電源プラグはコンセントに確実に さし込まれていますか？	電源プラグをコンセントに確実に さし込んでください。	7
	マグネットプラグは本体に確実に 接続されていますか？	マグネットプラグを本体に確実に 接続してください。	7
	温度調節ダイヤルが「OFF」の位置 になっていませんか？	料理に応じて目盛を合わせてくだ さい。	6・9 10・11
プレートの温度が、 上がらない	調理物を多く入れていませんか？	調理物を減らしてください。	9・10 11
	プレートが確実にセットされていま すか？	プレートを確実にセットしてくだ さい。	7
調理物が ひどく焦げる	温度センサー・ヒーター部・ヒーター 受けが汚れていませんか？	お手入れを行ってください。	12・13
	プレート表面に汚れが付着してい ませんか？	プレートのお手入れを行ってくだ さい。	13
プレートが 変色する	_____	長時間使用していると、調理物の 油や水の成分によってプレートが 変色することがありますが、ご使用 に差し支えありません。	4・13
調理中に通電ランプ が消える	_____	調理中は温度調節のため、通電ラン プが点灯したり、消灯したりします。	4・8
使用中に「カチカチ」 と音がする	_____	ヒーター部の熱膨張音によるもの で、故障ではありません。	4・8

点検後、異常がある場合は、ご自分で修理しないでお買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。詳しくは、17ページの「修理サービスについて」をご参照ください。

# 仕様

品 名	クッキングポット
品 番	NHP-N30G1
電 源	交流 100V 50/60Hz
消 費 電 力	1200W
温度調節方式	サーモスタット
コードの長さ	約 1.8 m
外 形 寸 法	幅 約 290 × 奥行 約 350 × 高さ 約 185 mm (フタを含む)
質 量	約 3.9 kg (プレート・フタを含む)
付 属 品	平面プレート・深なべプレート・たこ焼きプレート・フタ・マグネット式電源コード

※仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

※この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

愛情点検		長年ご使用のクッキングポットの点検を！	
	こんな症状は ありませんか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本体が変形したり、異常に熱い。</li> <li>●電源コードや電源プラグが変形・変色・損傷している。</li> <li>●電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。</li> <li>●電源プラグや電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。</li> <li>●異常なおいや音、振動がする。</li> <li>●ビリビリと電気を感じる。</li> </ul>	<b>こんなときは</b> 使用を中止して ください。 故障や事故防止の ため、電源プラグを 抜いて、必ずお買上 げの販売店に点検を ご相談ください。
	こんなことは ありませんか？	電源プラグにホコリやゴミがたまっている。	ホコリやゴミを取り 除いてください。

# 修理サービスについて

## (1) 保証書

- この製品には、保証書がついています。  
保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。なお、製品の修理以外の保証はいたしかねます。  
保証期間は、お買上げ日より本体1年間です。

## (2) 修理を依頼される時

- 保証期間中は  
内部機構をさわらずに（保証期間外の場合でも内部はさわらないでください）お買上げの販売店に修理をご依頼ください。  
保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間が過ぎていた場合は  
お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。  
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

## (3) 補修用性能部品の保有期間

このクッキングボットの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打切後5年です。

## (4) ご使用中ふだと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

## (5) 修理サービスについてご不明な場合

- 修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にお問い合わせください。
- ご転居やご贈答品等でお困りの場合は、株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にお問い合わせください。

## 株式会社ヤマダホールディングス

### お客様相談室や保証書におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

- お客様相談室でお受けした個人情報、保証書にご記入いただいた個人情報は、商品、サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために株式会社ヤマダホールディングスおよび関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては株式会社ヤマダホールディングスと同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

## お料理メモ

